

## 品質保証への取り組み

高品質の製品をお客様に提供するとともに、納期・コストの対応についても常にレベルアップを図り、「お客様満足度」のさらなる向上を目指しています。

### 品質保証への取り組み

当社は、国内・海外の環境変化に目を配り、世界トップ水準の品質確保とお客様満足度向上に努めています。

また、品質国際標準の認証取得を積極的に推進し、これに則った品質マネジメントシステムを運用しています。

#### 品質方針

世界トップ水準の品質提供により  
お客様満足度向上をグローバルで達成する

#### 重点施策

- |                            |                |
|----------------------------|----------------|
| ①原点に立ち返った工程保証度の再検証         | ③品質風土の醸成・不正防止  |
| ②新規立上り及び4M変更品での品質・納入問題未然防止 | ④品質ガバナンスの強化    |
|                            | ⑤再発防止活動のレベルアップ |
|                            | ⑥仕入先管理のレベルアップ  |

#### 具体的な取り組み

重点施策については、以下のように進めています。

##### 1.原点に立ち返った工程保証度の再検証

- ①やりにくい作業、間違いやすい作業の見直し
- ②不良品を造らない、流さないQAゲートの最適化

##### 2.新規立上り及び4M変更品での品質・納入問題未然防止

- ①節目管理は現地・現物・現認で実施
- ②4M変化点管理の徹底
- ③設計プロセスでの検証力強化

##### 3.品質風土の醸成・不正防止

- ①トップ主導による品質風土づくり
- ②不正を生まない職場環境づくり
- ③不正防止管理状態の定期確認ルールづくり

##### 4.品質ガバナンスの強化

- ①ガイドラインに基づく体制整備
- ②グローバル品質情報の集約と分析

##### 5.再発防止活動のレベルアップ

- ①原因の本質追究力向上
- ②横展開の実践
- ③トップ主導による過去トラの定期点検

##### 6.仕入先管理のレベルアップ

- ①改善のスパイラルアップができる体制構築
- ②仕入先の実力に合わせたQAゲートの最適化
- ③直納品/機能品納入仕入先の点検

### 品質国際標準の認証取得

当社は、1996年に厚木工場、品質の国際標準であるISO9001の認証を取得したのを皮切りに、全工場ISO9000シリーズの認証を取得しました。また、自動車関連製品を生産する工場に

ついては、さらに厳しい標準であるIATF16949の認証を取得しています。

国内グループ会社各社でも積極的に認証取得を推進しているほか、海外グループ会社でも、お客様や地域に合わせた品質国際標準の認証取得活動を展開しています。

### IATF16949：2016認証取得42工場

[2019年8月現在]

### お客様からの評価

当社はおお客様の期待に応えられるよう、常に品質・納期・コストなどの改善に取り組んでいます。その成果は、多くのお客様から表彰されるなど高い評価を得ています。



2018年トヨタグローバル仕入先総会表彰式  
グローバル貢献賞  
2018年2月23日(金) 於 名古屋国際会議場  
多くのお客様から表彰を受ける

### VOICE

いすゞ自動車株式会社  
調達第一部メタリック第三グループ  
グループリーダー  
押樋 誠一 さん



### なくてはならない取引先

当社は、各地域での生産を支えてもらうために、ニッパツから懸架ばねやシートをはじめ、エンジンやケーブル関連の部品を供給してもらっています。

ニッパツは、古くからのお付き合いというだけでなく、今後の展開においてもなくてはならない取引先として位置付けています。途中で投げ出すことなく、最後までやりぬく責任感や納期や品質については、任せて大丈夫という安心感から互いの信頼関係を築いてきました。関わっている人達から伝わってくる、専門に対する強いこだわりと地域や環境に配慮した取り組み姿勢にニッパツのよさを感じます。

当社は、<「運ぶ」を支え、信頼されるパートナーとして豊かな暮らし創りに貢献します。> という企業理念のもと、100年に一度と言われているクルマ社会の変革期を迎え、環境問題や顧客ニーズの多様性に、高度な技術で対応していく必要があります。ニッパツには、競合の中で、追う者にならずに、追われる者として存在感を示し続けるには何が必要か、常に課題として掲げる一方で、ともに生き残り、ともに発展するための新しい発想と提案力、それを裏付ける開発力と技術力のさらなる向上によるサポートを期待します。